

皆さん、こんにちは。YSE教育広報推進室です。新学期も始まり、いつの間にかゴールデン・ウィークが迫っています。ゴールデン・ウィークが終わると青葉の季節。いよいよ進路を決める時期になります。今回は平成29年度、YSE新時代に向けて、私達の思いをお伝えしましょう。

## TOPIC① 私たちが育てたい人材

### 私たちの今年のテーマは Discover Yourself! Break new ground! 自分自身を発見! 新局面を拓こう! です。

この新局面とは何を表しているか、それは海外でも定着したOtaku文化の発展です。私達はゲームを、ロボット、そしてコミックやアニメ、映像を通してオタク文化をより高度なものにすることに貢献したいと考えているのです。

秋葉原、中野、そして池袋、渋谷。オタクが集まる場所に行ることがありますか?そこには大変な量の情報を持つ人達が集まっています。若者ばかりではありません。年齢に関係なくオタクは日夜勉強を続けています。飽くなき探究心と好奇心、そして様々な挑戦が繰り返されています。そればかりではありません。特に秋葉原や中野は大量の外国人が訪れています。世界中の人々が日本を訪れ、オタク文化を堪能しているのです。

ところがオタクと呼ばれる人達の本当の力はまだ発揮されていません。コミュニケーションが苦手だったり、知りたいことをもっと学べる場所がなかったり、自分の世界を周囲と切磋琢磨する場所がなかったり。いいえ、それ以上に自分の好きなことを自分の生き方につなげる方法が分からなかったり。YSEはそうした人々が限らない可能性を翼に乗せることができる学校に生まれ変わろうとしています。自分の好きなことから考える未来。自分の得意なことからつなげる社会貢献。そして何よりも一人一人の幸せな将来を設計すること。そのために今、YSEは新時代に向けて発進しようとしているのです。

## TOPIC② 私たちの意気込み



川又綾乃



佐々木沙織



三輪基敦

### 学校にとって一番大切なのは人です。

教える者、学ぶ者が共に最高の状態でなければ、よい学校にはなれません。YSEにはそのための個性的で、情熱的な教員が集まっています。今回は新たに迎えた2人の教員と2年目を迎えた教員を紹介しましょう。

川又綾乃はアニメーションの専門家で、実践的なアニメーション、作画について十分な経験を持っています。佐々木沙織は英語、韓国語にすぐれ、韓国で日本語を教えた経験を持っており、持ち前の明るさからたくさんの学生に慕われています。また三輪基敦はシステム開発の専門家であり、さまざまな教育現場を経験し、一人一人を大切にすることの大切さを熟知しています。

専門的な知識とスキル、そしてグローバル時代に即応できる人材、一人一人を見つめ、学生に真剣に向かい合っていく教員。この三人の持つ若い力こそが YSE を象徴しているのではないのでしょうか。YSEには個性的な教員が揃っていますが、それぞれが専門家

であり、それぞれが学生と真剣に向かい合っています。だからこそ、YSEの学生は2年間の学生生活をエンジョイできるのです。

ゲームが大好きで、ゲームばかりしている人、コミックやアニメが大好きで、毎日絵ばかり描いている人、ロボットが大好きで、人工知能や、インターネットで全ての電化製品がつながる時代に夢を抱いている人。一つでいい、一つのことに集中できる人は全てのことに集中できる。そして社会と上手くつながることできればどんなに素晴らしい人材として活躍できるか、どんなに充実した人生を送れるか、YSEは誰よりも知っています。そのためにYSEは新たな教育方法を研究し、新たな教科書を開発して、新入生を迎えているのです。

今ある学校に飽き足りない人達は是非、YSEを見に来て欲しい。私たちと共に未来を掴み取って欲しい。本当の、価値ある自分自身を発見し、共に新局面を拓いていこう。それがYSEの願いです。